



【左：佐々木千世教諭 右：友寄美奈子教諭】

教育実践グランプリ

優れた実践により、素晴らしい成果をあげている教職員を表彰する「うるま市教育実践グランプリ」が2月27日に行われ、実践記録部門最優秀賞の佐々木千世教諭（あげな小学校）と推薦部門最優秀賞の友寄美奈子教諭（彩橋中学校）が表彰されました。

表彰式の後には、佐々木教諭による「地域とつながり自ら学ぶ児童の育成」についての発表も行われ、参加者からは「地域教材の開発の仕方が参考になった。」と感想が述べられました。

県視覚障害者音楽発表会



去る2月1日に「第31回沖縄県視覚障害者音楽発表大会」が沖縄市福祉文化プラザで開催され、本市の障がい者福祉団体のサークル団体が演奏した三線「かたみ節」が、団体の部（7地区が参加）において、見事優勝を勝ち取りました。

第7回ゆいゆいウォーク



3月7日、8日の両日、市具志川ドームを拠点に第7回環金武湾ウォーキングフェスタが開催されました。

金武湾に面した、うるま市、金武町、宜野座村を歩く8つのコースに多くの参加者が自然を体感しながら心地よい汗を流しました。

勝連城跡の魅力発信



世界遺産群に登録されている「勝連城跡」の魅力を効果的に発信するため一括交付金を利用して、勝連城跡城郭内の環境整備が行われ、そのオープニングセレモニーが、3月14日、城跡内四の郭で行われました。

※詳細は裏表紙を参照。

ちばりよく東北 うるま市縦断駅伝式典



東日本大震災から4年、犠牲者を悼み、また市民の防災意識の高揚を目的とした市縦断駅伝が3月8日に行われました。

同駅伝は高江洲中学校卒業生（昭和43年生）が主催し、今年で4回目の開催となります。

卒業生の関係者や消防士など総勢約30人が参加し、また2008年北京パラリンピック車いすマラソンで銀メダルを獲得した上与那原寛和さん（沖縄市）も出場し、被災地に向けてエールを送りました。

家庭地域学力向上推進実践報告会



学校、家庭、地域の学力向上を目的とした取り組みについての報告会が2月22日、市石川会館で開催されました。

仲間悦子教諭（平敷屋小学校）、上江洲靖氏（高江洲中学校PTA会長）、金地陽子氏（みどり町5・6丁目自治会長）がそれぞれ取り組みを発表し、意見交換が行われました。